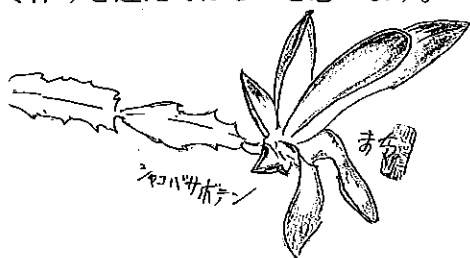


カウントダウン



♪も〜いくつ寝ると〜♪とくれば、やっぱり♪お正月〜♪ですよ。さらにその前のお楽しみといえば、やはりクリスマス。合わせて冬休み突入。(今回は土日祝日の関係で17日間。いつもよりちょっと長めの冬休みです。)長かった2学期もあと10日で終わりです。1、2年生にとっては、かなり気が楽になる時期です。しかし、3年生はそうはいきません。楽しい楽しいクリスマス、正月も気が抜けません。受験に向けて、最後の追込みを行わなければなりません。精神的にきついことでしょう。しかし、これは受験生の宿命。誰もが通らなければいけない関門でもあります。もちろん、2年生は1年後、1年生は2年後にその関門を通らなければならないのです。それを考えると、やはり1年生も2年生も一日一日を大切に、一生懸命、授業や家庭学習に臨む必要があります。「後悔、先にたたく」とならないよう、まずは残りの10日間、しっかり学習に励み、気持ちよく冬休みを迎えてほしいと思います。



人権集会にて・・・

前号の学校通信でも話題にあげましたが、先週の火曜日に人権集会を実施しました。以下に校長の話の一部を紹介します。

12月10日は人権の日です。これは、第二次世界大戦後、「戦争は最大の差別である」との反省のもと、国連総会で定められました。今年は第73回人権週間です。

さて、「人権」という言葉を聞いて、私の頭に最初に浮かぶ言葉はやはり「基本的人権」です。3年生は社会科で既に学習していると思います。「基本的人権」とは「人が人らしく生きるための権利」であり、大きく「自由権」「参政権」「社会権」の3つがあります。どれも皆さんに保障された権利ですが、今、一番密接だと思われるのは、やはり「社会権」の中の「教育を受ける権利」だと思います。これは憲法第26条に「義務教育」として明記されています。

私は子どものころ、家が貧しくて辛い思いもしました。そこで、『自分の力をつけるためには、学校でしっかり勉強するしかない。大学に行って先生になろう。』と決意しました。当然、貧しかったため塾に行ったこともなく、高校も大学も国公立一本しか受験しませんでした。だめだったら就職しようと思っていました。

今、皆さんの学習の様子を見てみると、よく頑張っている人もいますが、せっかく保障された「教育を受ける権利」を無駄にしている人がいて、とても心配です。居眠りや私語をしたりして授業に集中しないのはもったいない。増してや意識的に授業に参加しないのはなおさらです。今、頑張ることで自分の力を高められるし、逆に、頑張らないことで、夢の実現が難しくなることもあるのです。最後は自分に返ってくるのです。今、精一杯頑張ることで学力を高め、人としての力を磨き、自分の人権も人の人権も守れる人になってほしいと思います。